

へき地医療

第1 現状（とこれまでの成果）と課題

1 無医地区等（へき地）の現状と取組の成果

(1) 現状

- 無医地区については、昭和41年（1966年）には103地区存在しましたが、交通事情の改善やへき地医療対策の実施により、令和元年（2019年）では、9地区まで減少しています。この無医地区数は全国で22番目、これに準無医地区を加えた30地区は全国で11番目となっています。
- 無歯科医地区は、平成6年（1994年）の41地区から令和元年（2019年）には17地区に減少しましたが、地区数は全国で19番目、準無歯科医地区を合わせた数は35地区で、全国で10番目となっています。
- これらの、無医地区等（無医地区、無歯科医地区、準無医地区及び準無歯科医地区）をへき地と位置付けています。

【表1】無医地区等の推移

区 分		平成11年	平成16年	平成21年	平成26年	令和元年	令和4年
無医地区	地区数	20	19	18	13	9	
	人口（人）	4,701	4,242	3,662	2,205	5,514	
準無医地区	地区数	19	19	18	18	21	
	人口（人）	3,014	2,458	2,120	1,659	2,226	

（厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」）

【表2】無歯科医地区等の推移

区 分		平成11年	平成16年	平成21年	平成26年	令和元年	令和4年
無歯科医地区	地区数	36	31	26	23	17	
	人口（人）	12,201	10,796	9,107	9,023	10,789	
準無歯科医地区	地区数	12	15	17	13	18	
	人口（人）	2,935	1,575	1,345	1,027	2,533	

（厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」）

【表3】高齢化の状況（令和元年）

区分	県全体	無医地区 準無医地区	無歯科医地区 準無歯科医地区
全人口	2,101,891	7,740	13,322
65歳以上人口	647,937	3,269	5,913
高齢化率	30.8%	42.2%	44.4%

（県全体：総務省「推計人口」、無医地区等：厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」）

(2) 取組の成果

- 本県では、へき地診療所及びへき地医療拠点病院が実施するへき地に対する診療及び診療に必要な設備等の設置を支援することで、継続的なへき地における医療提供を実施する他、へき地医療に従事する医療従事者の確保を行うため、修学資金貸与事業の活用による人材の育成や、「長野県ドクターバンク事業」による県内医療機関への就職あっせんを行い医師の確保を図ってきました。
- この他、県独自に位置付けている、へき地を支援する医療機関において、へき地診療所への医師派遣を行うなど、総合的なへき地の医療提供体制の確保に取り組んでいます。
- 今後、へき地における高齢化や人口減少が進む中で、居住する県民が住み慣れた地域で生活を営むのに必要な保健・医療の提供体制を確保するため、引き続き、へき地への保健・医療対策の実施が必要です。

2 へき地の医療提供体制に関する課題

(1) へき地医療に従事する医師の状況

- 令和2年(2020年)末現在の本県の医療施設従事医師数は人口10万人当たり243.8人であり、全国平均の256.6人より12.8人下回っています。
- 医師を常勤で確保しているへき地診療所は38施設中26施設で68%の割合となっています。
- へき地における医師確保については、へき地医療拠点病院等の比較的規模の大きな医療機関とへき地診療所の連携による医師派遣等に関する地域ごとのネットワークをどのように構築していくかが課題となっています。

【表4】医療施設従事医師数(人口10万対)の推移

区分	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年	平成30年	令和2年
長野県	205.0	211.4	216.8	226.2	233.1	243.8
全国平均	219.0	226.5	233.6	240.1	246.7	256.6
全国との差	△14.0	△15.1	△16.8	△13.9	△13.6	△12.8

(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」)

(2) 医療提供施設の状況

ア へき地診療所

- へき地診療所は、へき地における住民の医療を確保するために設置されているもので、本県には、38施設あり医療圏別にみると飯伊医療圏が最も多く12施設存在しています。なお、病床を有し入院医療を提供するへき地診療所はありません。
- また、国民健康保険直営によるへき地歯科診療所は5施設です。
- へき地診療所の主な取組は、へき地に対する巡回診療、訪問診療及び訪問看護の提供の他、診療所の設置地域における外来診療の提供があります。
- 令和2年度(2020年度)のへき地診療所の1日の平均外来患者数は14.9人となっています。今後の人口減少により患者数の減少が見込まれる中で、へき地診療所の維持だけでなく、へき地医療拠点病院等と連携のあり方などを検討し、へき地における医療提供体制の確保を図っていくことが課題となっています。

【表5】へき地診療所、へき地歯科診療所の状況

二次医療圏	へき地診療所		へき地歯科診療所	
	市町村数	診療所数	市町村数	診療所数
佐久	3	3	0	0
上小	1	1	1	1
諏訪	0	0	0	0
上伊那	2	2	0	0
飯伊	7	12	2	2
木曾	4	5	0	0
松本	2	3	1	1
大北	2	3	0	0
長野	3	8	1	2
北信	1	1	1	1
計	25	38	6	7

(医療政策課、保健・疾病対策課調べ)

【表6】へき地診療所の活動状況（令和2年度）

二次医療圏	平均外来患者 (人/1日あたり)	巡回診療 (回/年)	訪問診療 (回/年)	訪問看護 (回/年)	看取り (件/年)
佐久	14.7	0	690	1,504	12
上小	6.0	0	74	0	0
上伊那	17.5	0	17	0	1
飯伊	12.3	0	280	373	31
木曾	29.7	0	655	1,058	9
松本	10.3	20	154	0	4
大北	12.0	20	0	0	5
長野	14.3	0	417	145	26
北信	2.0	0	0	0	0
県全体	14.9				

(厚生労働省「へき地保健医療対策におけるへき地医療現況調査」)

イ ヘき地医療を支援する機関等

① ヘき地医療拠点病院

- ヘき地医療拠点病院は、ヘき地における住民の医療を確保するため、ヘき地診療所に勤務する医師の派遣、あるいは、ヘき地への巡回診療の実施などの活動を実施しています。本県では、8病院を指定しています。
- ヘき地医療拠点病院においては、その主たる事業である巡回診療、医師派遣、代診医派遣のいずれかを継続して行うことが求められています。

【表7】ヘき地医療拠点病院（8病院）

二次医療圏	病院名	指定年度	支援方法	支援地区等 (令和4年度として公表予定)
佐久	市立国保浅間総合病院	昭和56年度	巡回診療	佐久市（香坂東地）
	厚生連佐久総合病院	昭和56年度	医師派遣	南牧村出張診療所 北相木村ヘき地診療所
飯伊	県立阿南病院	昭和56年度	巡回診療	阿南町（鈴ヶ沢、日吉）
木曾	県立木曾病院	平成19年度	巡回診療	上松町（高倉台、西奥）
大北	市立大町総合病院	令和3年度	医師派遣	小谷村国民健康保険小谷村診療所
長野	厚生連南長野医療センター新町病院	昭和63年度	巡回診療	信州新町（信級、西部）
	厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院	令和元年	医師派遣	小川村国保直営診療所
北信	飯山赤十字病院	平成4年度	医師派遣	野沢温泉村市川診療所

(厚生労働省「ヘき地保健医療対策におけるヘき地医療現況調査」)

② ヘき地医療を提供する社会医療法人・ヘき地診療所を支援するその他の医療機関

- 医療法に基づく救急医療等確保事業（救急医療、災害医療、ヘき地医療、周産期医療及び小児医療（小児救急医療を含む））を行うとして認定を受けた社会医療法人が8法人存在しており、うち1法人がヘき地医療を行う法人として認定を受けています。
- ヘき地の医療提供体制における社会医療法人は、ヘき地診療所の運営やヘき地拠点病院への医師派遣の取組を行っており、ヘき地の医療提供体制の確保に寄与しています。
- ヘき地医療拠点病院のほかにも、本県では、ヘき地診療所を支援する病院が7施設、診療所が4施設あり、ヘき地診療所への医師派遣や急変時の患者受入れを行っています。
- 県が必要に応じてヘき地医療拠点病院の指定・見直しを行うなど、各地域におけるヘき地医療の支援体制を確保する必要があります。

(3) 患者への通院支援等の状況

- 無医地区、準無医地区に居住する県民の診療を受ける機会を確保するため、ヘき地医療拠点病院や市町村などにより、巡回診療や出張診療が行われており、令和4年度（2022年度）には13地区で実施されています。

- また、無医地区、準無医地区の所在市町村では、患者輸送車や送迎バスの運行、タクシー利用時の運賃に対する補助などの通院支援を行っており、こうした通院支援が行われている地区は令和4年度（2022年度）で24地区となっています。
- 無歯科医地区、準無歯科医地区の所在市町村では、令和4年度（2022年度）に巡回や出張での歯科診療を行っている地区は4地区、巡回バスの運行やタクシー利用時の補助等の通院支援を行っている地区は21地区となっています。
- 高齢化に伴い、へき地に居住する県民の医療へのアクセスに対する支援の必要性が更に高まるため、巡回診療や通院支援等の取組を行っていく必要があります。

【表8】無医地区、準無医地区、無歯科医地区、準無歯科医地区への通院支援等（令和4年度）

区分	巡回診療、出張診療	通院支援	区分	巡回診療、出張診療	通院支援
無医地区	3地区	8地区	無歯科医地区	1地区	10地区
準無医地区	10地区	16地区	準無歯科医地区	3地区	11地区
合計	13地区	24地区	合計	4地区	21地区

（医療政策課、保健・疾病対策課調べ）

（4）へき地の医療提供体制の把握・評価する体制の整備

- 厚生労働省は、「へき地保健医療対策等実施要綱」（平成13年5月策定）において、広域的なへき地医療支援事業の企画・調整等を担う組織として「へき地医療支援機構」を定めており、令和元年度（2019年度）時点で、へき地を有する43の都道府県のうち40都道府県で設置されていますが、本県においては、未設置の状況となっています。
- 本県では、自治医科大学卒業医師及び医学生修学資金貸与医師の適正な配置を行うとともに、信州医師確保総合支援センターを設置し、「長野県ドクターバンク事業」による県内医療機関への就職のあっせんなどにより、へき地を支える医師の確保に努めてきました。
- 令和3年度に（2021年度）実施した「へき地保健医療対策におけるへき地医療現況調査」では、へき地診療所における看護師等の人材の確保やへき地医療拠点病院との連携の強化が必要であると指摘されています。

【表 10】無医地区、準無医地区の一覧（令和元年度）

注）次回資料では令和4年度調査に更新予定

二次医療圏	市町村	へき地医療対象地区	種別	最寄り医療機関
佐久	佐久市	香坂東地	無	みついくリニック
		大沢新田・東立科	無	すみだクリニック
		馬坂・広川原	準	つつみハートクリニック
		長者原	無	高橋医院
		湯沢	準	高橋医院
		協西（浅田切）	無	高橋医院
	立科町	蓼科	無	岩下医院
佐久穂町	松井	無	八千穂クリニック	
飯伊	阿南町	宮澤	準	和合へき地診療所
		鈴ヶ沢	準	和合へき地診療所
	天龍村	戸口・大久那	準	天龍村診療所
		坂部	準	天龍村診療所
		鶯巣宇連	準	天龍村診療所
	泰阜村	栃城	準	泰阜村診療所
	大鹿村	北入	準	大鹿村立診療所
木曾	上松町	西奥	準	大脇医院
		高倉・台	準	大脇医院
	南木曾町	与川	無	篠崎医院
	王滝村	滝越	準	王滝村国保健康保険診療所
		御岳高原・八海山	準	王滝村国保健康保険診療所
松本	松本市	沢渡	準	松本市安曇大野川診療所
大北	小谷村	大網	準	小谷村国保健康保険診療所
長野	長野市	裾花・天神	準	長野市国保鬼無里診療所
		峯・平	準	長野市国保鬼無里診療所
		西部	無	更水医院
		信級	無	更水医院
北信	飯山市	西大滝・藤沢	準	戸狩診療所
		羽広山・土倉	準	戸狩診療所
		富倉	準	小田切医院
		分道	準	片塩医院

（注）種別 無：無医地区 準：準無医地区

（厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」）

【表 11】無歯科医地区、準無歯科医地区の一覧（令和元年度）注）次回資料では令和 4 年度調査に更新予定

二次医療圏	市町村	へき地医療対象地区	種別	最寄り歯科医療機関
佐久	佐久市	香坂東地	無	高見澤歯科医院
		大沢新田・東立科	無	荻原歯科医院
		馬坂・広川原	準	厚生連佐久総合病院
		長者原	無	土屋歯科クリニック
		湯沢	無	田中歯科医院
		協西（浅田切）	無	宮澤歯科医院
	佐久穂町	松井	無	八千穂青森歯科医院
	立科町	蓼科	準	ながい歯科医院
飯伊	飯田市	千代	無	塩澤歯科医院
		上久堅	無	小澤歯科クリニック
	阿南町	宮澤	準	伊東歯科医院
		鈴ヶ沢	準	伊東歯科医院
		和合	無	伊東歯科医院
	天龍村	（全域）	準	みやじま歯科医院
	泰阜村	泰阜北	無	みやじま歯科医院
		枋城	準	みやじま歯科医院
大鹿村	北入	準	大鹿村立診療所	
木曾	上松町	西奥	準	塚本歯科医院
		高倉・台	準	塚本歯科医院
	南木曾町	与川	無	水野歯科医院
	王滝村	滝越	準	王滝村国保健康保険診療所
		御岳高原・八海山	準	王滝村国保健康保険診療所
	大桑村	小川	準	古谷歯科医院
		伊奈川	無	古谷歯科医院
松本	松本市	沢渡	準	松本市安曇大野川歯科診療所
大北	小谷村	大網	準	小谷歯科医院
長野	長野市	裾花・天神	準	長野市国保鬼無里歯科診療所
		峯・平	準	長野市国保鬼無里歯科診療所
		西部	無	大内歯科医院
		信級	無	更水歯科医院
北信	飯山市	西大滝・藤沢	準	ふじまき歯科
		羽広山・土倉	無	ふじまき歯科
		富倉	無	平井歯科医院
		分道	準	栗山歯科医院
	栄村	秋山	無	伏見歯科医院（新潟県津南町）

（注）種別 無：無医地区 準：準無医地区

（厚生労働省「無医地区等調査・無歯科医地区等調査」）

